

対策1 スゴ技！介護・看護スタッフ確保術！
人材定着・確保セミナー

採用・職場復帰
定着・育成
キャリアアップ
参加費 15,000円 (税・資料代込み)

東京 5/13 (土) KFC ビル 大阪 6/11 (日) マイドームおおさか 福岡 7/21 (金) JR 博多シティ 講師 [午前] 秋本 可愛氏 ((株) Join for Kaigo 代表取締役) [午後] 梅澤 伸嘉氏 (プライマリグループ 代表取締役)

参加の
ポイント

- ① 明確な法人理念
- ② 人材の活用で地域に仕掛ける
- ③ 口コミの重要性
- ④ 採用は総力戦！法人の強みの洗い出し
- ⑤ アピールの工夫
- ⑥ 処遇改善加算だけに頼らないキャリアパスの構築

当日の内容 働き続けたいと思う職場づくりのヒントを大公開

午前 10:00～12:00
人材確保難時代の職員採用・育成と定着する職場づくり

- ・スタッフ定着する職場＝サービスの質も高い職場
- ・年齢が高いほど離職率は低い！離職率が高いのはベテランスタッフではなく若手スタッフ
- ・若いスタッフが自分らしくイキイキと活躍できる、可能性を発揮できる環境づくり
- ・入職を促進し、人材が定着する採用のコツ
- ・本気で相談ができる関係づくり

午後 13:00～15:00
中小規模の事業者でも実践できる！介護事業所運営の成功法則

- ・プライマリグループが行う4本の柱
【①スタッフ主体の組織作り②社内ブランディング③社内研修の充実④理念・目標の共有】
- ・介護報酬減への具体的な対応策とおすすめ事業展開
- ・人材確保と地域貢献を同時に行う
- ・他にはない利用者確保／スタッフ確保の具体的な仕組み作り
- ・スタッフ離職者ゼロを実現するための人材育成
- ・人を引き寄せるリーダーとは

Q&A・情報交換会
15:15～16:00

人材を確保し定着させるためにすべきこと

※セミナー終了後にQ&Aを含めた講師との情報交換を予定しています

対策2 利用者を引き寄せる！脱介護報酬への依存！
介護保険外サービス実践セミナー

参加費 15,000円 (税・資料代込み)
※午前・午後の場合8,000円

東京 5/14 (日) KFC ビル 大阪 6/12 (月) マイドームおおさか 福岡 7/22 (土) JR 博多シティ 講師 [午前] 西村 栄一氏 ((株) ヘルプス・アンド・カンパニー 代表取締役) [午後] 石原 孝之氏 (コミュニティホーム長者の森 取締役)

参加の
ポイント

- ① 基盤は介護保険サービスの事業安定
- ② ローカルを徹底的に！
- ③ 地域の課題と施設の空きの組み合わせ
- ④ 自施設のコンテンツに着目したビジネスモデル
- ⑤ 元気シニアの取り込み
- ⑥ 保険外サービスで利用者・スタッフの確保

公的保険サービスで行き届かない細かなニーズを熟知しているのは介護事業者以外にない！

当日の内容 地域顧客に対して始める新サービスに必要な重要要素を探る！

午前 10:00～12:00
介護報酬に依存した経営から次の一手！今取り組むべきサービス

- ・介護保険外サービスのビジネスモデルにおける最も高付加価値な領域
- ・小規模事業者でも実践できる！介護報酬に依存しない介護事業所経営を目指して
- ・介護保険外サービス市場
- ・介護保険外サービス導入・取り組むべきサービス
- ・介護保険外サービス提供時のルール&取り決め

午後 13:30～15:30
成功事例に学ぶ！介護保険サービスと保険外サービスの効果

- ・0～100歳が共に生きる「ふじのくに型共生施設」
- ・デイサービス、保育所の休日を活かした新事業
- ・運営主体は地域のシニア世代
- ・地域を巻き込み根を張り続ける仕掛けとポイント
- ・3本の矢でつながるブランディング戦略

対策3 次期改定対応！介護・医療同時改定に向けた
通所系サービス機能分化準備セミナー

参加費 15,000円 (税・資料代込み)
※午前・午後の場合8,000円

福岡 6/17 (土) 中小企業振興センター 大阪 7/28 (金) 大阪私学会館 横浜 9/9 (土) ウィリング横浜 講師 [3会場全て] 午前：小室 貴之氏 (在宅療養支援風の風グループ 代表) [福岡・横浜] 午後：村井 千賀氏 (石川県立高松病院 主幹) [大阪] 現在調整中

次回改定
予測

- ① 地域とつながる人材の育成
- ② 自立支援・アウトカムが中心
- ③ メリハリのある報酬改定が加速
- ④ キーワードは「軽度者」「費用負担」
- ⑤ 前回改定の機能強化策施行後の2年間の実績
- ⑥ 徹底的なリハビリマネジメントの確立

当日の内容 機能の見直し・評価・差別化それぞれのポイント

午前 10:00～12:00
2018年の同時改定に向けて通所介護の先手必勝の準備

- ・デイに求められる「活動」と「参加」の本質の理解
- ・すべての通所介護事業所は個別機能訓練加算Ⅱを算定せよ【実例紹介】
- ・5-7、7-9の1日滞在型デイは「認知症ケア加算」「中重度者ケア体制加算」の算定が必須
- ・PDCAサイクルで「共有」と「共感」のみが持続可能な集客の礎
- ・加算算定を念頭に！質を落とさず効果的な人員配置
- ・生活相談員は専従！ソーシャルワーク訓練で専門性の拡充
- ・国政で進む介護ロボット、ICTの活用で業務の標準化と評価

午後 13:30～15:30
2018年の同時改定に向けて通所リハの先手必勝の準備

- ・これからのリハビリ施設におけるリハビリテーションの展開
- ・リハビリテーションの技術
- ・社会参加支援、地域移行など利用卒業・回転率のアウトカム指標
- ・通所という機能！通所リハは「娯楽施設」ではない
- ・通所リハに求められる外来リハの代替としての機能
- ・医療機関との連携
- ・医療機関から求められるリハビリ施設になるために

対策4 地域包括ケア時代の維持期リハ 通所リハ 老健 に求められる
同時改定前にやるべき具体策セミナー

参加費 15,000円 (税・資料代込み)

大阪 6/25 (日) 大阪私学会館 東京 7/2 (日) KFC ビル 講師 高木 綾一氏 ((株)Work Shift 代表取締役)

参加の
ポイント

- ① リハビリ施設は機能的特徴が無ければ今後、収益は大幅減！
- ② 加算算定と高稼働率の両方を実現するための具体的システムづくり
- ③ 「活動」と「参加」の獲得にプラスして求められる介護度の改善

当日の内容 医療・介護の連携がとれない施設は今後淘汰される！

午前 10:00～12:00
維持期リハ、通所リハ、老健それぞれが収益改善のために今やるべき具体策

- ・単価アップの具体策
- ・リハビリテーションの質の強化による病院との連携推進
- ・在宅復帰型→在宅支援強化型に力を入れたサービスへの転換
- ・短時間通所リハへの全面移行
- ・セラピスト配置の工夫

午後 13:00～15:00
短時間通所リハの効率的・効果的な運営と訪問リハ

- ・2016年度診療報酬改定が医療保険を用いた外来リハに与えた影響
- ・リハビリ室を共有した「みなし短時間通所リハ」のメリット
- ・通所の強みと訪問の強みを合わせると在宅生活の可能性が広がる
- ・通所リハと訪問リハ連携だからこそできる「活動」と「参加」への工夫
- ・短時間リハビリテーションの運営のコツ（採用・サービスなど）

Q&A・情報交換会
15:15～16:00

「回復」と「自立」というキーワードに向けて

※セミナー終了後にQ&Aを含めた講師との情報交換を予定しています